

ひろば大代

NO.422

大代まちづくり
センター

H26.9.23

敬老の日特集



敬老の日を迎えるの思い

弓久 笠岡勝江

昭和・平成と今日まで生かされて来

園児のかわいい踊りと歌

ました。いつも「ひろば大代」や、ぎんざんテレビの情報番組を見ています。三年前の東北地震のすごさは忘れられません。「花は咲く」の歌がテレビから流れるたび、頑張っている人たちがいる事が思い浮かびます。またソチオリンピックのアスリートさんの画面に映る活躍を祈りながら感動をもらって嬉しかったです。

この春からの列島豪雨、広島土砂災害は、私の家から邑智よりの空のやみまがない光が、何かが起きると感じていた朝方の事、自然の災害には、なすすべもありません。

最近、時の流れや生活も随分様変わりして、私共も七十歳の時よりも身体の調子が崩れ、健康の大切さを身に感じます。そして多くの動植物の命を頂きながら、少しでも動かないと一歩も前には進みません。

皆様のお陰を受け、迷惑をかけぬよう四季の移り変わりを肌で感じながら、明日に向けて頑張りたいと思います。これからもよろしくお願い致します。



招待を受けて

下飯谷 飯田 須美子



敬老会にて

今年から敬老会の案内をいただきました。もう敬老会に行く歳になったのだなあと、ふと、主人がいたら二人で行けたのになあとの思いも同時に浮かんできました。主人が亡くなつてから四十四年も過ぎてはいるのに：。思えば、これまで色々なことがありました。何度も入退院を繰り返しまし

たが、何とか今日まで頑張ってこれました。

孫も七人おり、昨年十月には、曾孫も誕生しました。お盆や正月には、みんな顔を見せに来てくれて、大変にぎやかでとてもうれしいひと時が過ぎます。一年の内で、私の一番の楽しみです。みんな優しくしてくれて、ありがたいと思っています。

これからも、私の体が動く限り、がんばりたいと思っています。皆様にも色々とお世話になることもあると思いますが、若い者共々よろしくお願いいたします。

敬老の日

右原 渡利忠正



今年も敬老の日がやってきました。今年から私も敬老会に参加する年になり、原稿依頼があつて大変困りました。まず一番に喜んでいることは、身体が健康で、この日を元気に迎える事が出来たことです。

会社を退職してからは、ずっと和牛と農業に一生懸命頑張つて、毎日忙し

く過ごしています。

月日の経つのも早いもので、孫も4人おります。近くに嫁いでいる娘の孫達が時々家に遊びに来てくれて、とても元気で賑やかに過ごし、孫達から元気のエネルギーを沢山もらっています。今年の天候も異常でしたが、なんとか稲刈りも終わつて、ほつとしてるところです。

これからも身体に気をつけて、来年の敬老の日が迎えられるよう過ごしていきたいと思っています。



日向氏より謝辞

週休七日制の

身になって

東京石見高山会 松野広（76才）



昨年7月、51年勤めた中央市場を退職して自由の身となりました。さて何をするか、畑もない、特技もない、あるのは時間だけ。誘われて公民館の俳句の会に入りました。

まず言われたことが「俳句は叙景を17音で表す有季定型の詩であります。自分は何に感動したか、その主題を読み手に分かってもらいたいと言う文学的共感性を求めるものです。それには、はつきり・どつきり（具象表現）、すつきり（言葉の重複・意味の重複）の三つを心得、その心情、余韻は読み手に委ねます。これからはその感性を研いで下さい。」……と。

大代町には伝統ある「あすなる句会」があり、大先輩の面々が毎月素晴らしい作品を発表しておられ、私はいつも「ひろば大代」を楽しみに読んでいます。さて新米の句（苦）吟をご笑覧下さい。

太鼓の音 近づく下駄の 月夜道
 父の背中を 流す墓石や 蝉しぐれ
 月に投げ 波に洗える 踊りの手
 レギンスの 少女のペダル 露ひかる
 山下る 紅葉前線 帯を解く
 朱き葉の 石段に舞う 杖の先
 冬至湯や もの言いたげに 胸の柚子
 雪に暮れ 遠野の灯り われ急ぐ
 花筏 水面を分ける 櫂の音
 碁盤目の 青田に布石 鷲降りぬ
 吾子さぐる 胸かくしおり 春日傘
 秩父路や パッチワークの 麦の秋

初めてのそば打ち

東京 星野佑奈(5年生)

私は、大家にあるそば道場で初めてそば打ち体験をさせて頂きました。私が思っていたそば打ちのイメージはとても力が必要で、むずかしいイメージでした。お手本を見せてもらい、いよいよ自分たちでやることになりました。

まずそば粉を水でこねます。そば道場のそばは十割そばでつなぎを使っていないので途中、こねるときにボロボ

ロとなつてしまいました。なかなかキレイな丸い形にすることができませんでしたが、教えて頂きながらようやく丸い形にすることができました。



きれいに切れたおそば！

次にこねた生地を伸ばします。「あつ！」生地の端が切れてしまいました。私は、やはりそば打ちという作業は一つ一つのことをていねいにこなさな

ればいけないんだなと思いました。いよいよ切る作業です。家族が食べるおそばは細かく切っておいしく食べてもりたいと少しきんちょうしました。大きな刃の包丁で板を横に動かしながら切っていくます。「できたー。手がとてもいたくなつてしまいましたが、細かくキレイに切ることができました。そば打ち体験終了後、家族みんなそばを食べました。そばも細かく切れたので家族には好評でした。

※8月15日に東京石見高山会 会長松本健一さんのお孫さん、星野佑奈さんがそば打ち体験をされ、その感想を投稿して頂きました。

大江高山登山道草刈のお知らせ

○十月十九日(日)

○山田集会所前午前八時集合

○持参するもの (混合油は準備)

チェンソー・ナタ・ノコギリ等

お弁当・水筒・タオル他

※この機会に登山される方も大歓迎です。ご参加ください。

|| シリーズ⑤ ||

神楽への想い

この作文は昨年の夏休みに子供達が書いてくれたものです。学年は現在の学年です。



神楽とわたし

久屋小4年 三谷礼那

わたしは、小さい時からお兄ちゃん
の神楽のれんしゅうについていってま
した。はじめは神楽をしていなかった
けど、お兄ちゃんが、楽しそうだった
のでやろうと思いました。

やってみたらさいしょはぜんぜん上
手に出来ませんでした。「ぜんぜん、
楽しくないじゃん」と思いました。で
も社中の人たちが「がんばれ」といい
ました。それでがんばってやっていま
した。

それでかねが上手になりました。ま
いの「すず神楽」や「みこまい」をお
しえてもらってやっています。いけな
いところを、社中の人たちにいわれて
やっていたり、いいところをいっても
らったりしています。それで上手にな
って、本番で舞ったりしています。

れんしゅうのときは、まちがえず出
来るけど、本番になるとなぜかまちが
ってしまいます。

でも、舞いがおわったら、お客さん
たちから、はく手がもらえると、とて
もううれしいです。その時は、ちよつぴ
りえがおになります。これからも神楽
をつづけていきたいです。

|| 俳句 ||

あすなる句会



柿田 横手いちえ

満月に 庭の木々さへ 新たなり
今日気付く 散歩の道の 草の花

八反田 森 信子

白壁に 天女の鏝絵こてえ 秋来る
門灯を 消し忘れしか 今日けふの月

椿 花田時子

ふる里は 棚田をかくす 草の花
冷そうめん 啜る曾孫の 笑顔かな

下市 今田文字

余生なを 多忙な日々や 蕚にらの花
庭先の 千草も花を 皆付けて

町民運動会のお知らせ

十月十二日(日) 午前九時から
旧大代小学校校庭にて開催
町民の皆さん、お誘い合わせ
是非お出かけください。

川上 岩田律枝
露の世を 生きて七十路ななそじや 暮淋し
雨に濡れ 可憐に咲くや 草の花
椿 柿丸寿枝
伝え聞く 合戦跡とか 草の花
風を呼び 風をいなして 枝垂しだれ萩

10月行事予定



- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- ▼ 12日(日) 大代町運動会
- ▼ 19日(日) 大江高山登山道整備
- ▼ 19日(日) 福祉弁当
- ▼ 19日(日) 直売所の収穫祭イベント
新米のよもぎ餅販売 午前9時〜
- ▼ 21日(火) さくらんぼ教室
- ▼ 23日(木) 連合自治会